

令和3年度 教育支援センター演習について

本演習は新型コロナウイルス蔓延の状況に鑑み、学内で参加できる基礎体験活動として今年度も教育支援センターが開設しました。積極的に活用して教師力をさらに高めてほしいと思います。演習内容は以下のとおりです。

1 だんだん塾特別講義：全学部生対象

教育現場や教育行政等の優れた実践家の講演会動画を視聴し、レポート作成を通して動画内容について熟考することで、教師力を高められる内容となっています。

○レポートの提出は、各月3本までです。

○動画視聴後、指定のレポート形式（文字数の基準：1350字以上）を使いレポートを作成し提出の後、1本につき5時間の認定となります。

○「動画・講演会1本につき1回のレポート提出」が原則になります。

2 指導案づくり：3年生後期以降対象

指導案を作成することで、これまで学んだことを教育実践につなげたり今後の教育実践に生かしたりすることのできる内容となっています。

○「学級活動」「総合的な学習の時間」「生活科」「特別な教科 道徳」から選び指導案を作成してください。指定の指導案形式はMoodleにあげています。

○学年（小学校・中学校）、単元名、時間数は各自で設定してください。

○学習指導要領の内容に基づいて作成してください。

○基礎体験活動ですので地域素材を取り入れるた指導案が望ましいです。

○指導案の作成し提出の後、1件につき20時間+ α の認定となります。

3 学校現場経験者の先生と語り合おう（教育現場概論）：全学部生対象

学校現場経験者と語り合うことで、学校現場で求められている力や教職の魅力、学校現場の課題、学級経営のノウハウ、生徒指導、保護者対応等について理解することで、教師力を高められる内容となっています。

○1名でも複数名での申込みも可能です。

○語り合い（45分程度）後、指定のレポート形式（文字数の基準：450字以上）を使いレポートを作成し提出の後、1回につき3時間+ α の認定となります。

【申込み等について】

Moodleに掲載していますので確認してください。

（ https://moodle.cerd.shimane-u.ac.jp/moodle_2021/course/view.php?id=744 ）

○コースへの登録方法については、4月中に学生番号のメールアドレス宛に送付したとおりです。

○それぞれ詳細は各コース内の「アナウンスメント」に記載してあります。

○問い合わせは、教育支援センター（aces@edu.shimane-u.ac.jp）まで。